

NY マーケットレポート (2016 年 5 月 31 日)

NY 市場では、序盤に発表された米個人支出が 2009 年 8 月以来 6 年 8 ヶ月ぶりの大きな伸び率となったことから、米国の追加利上げが意識され、ドルは堅調な動きとなった。しかし、その後に発表された消費者信頼感指数が 6 ヶ月ぶりの低水準に落ち込んだことや、一時 50 ドル台まで上昇していた原油価格が 48 ドル台まで急落したこと、また株価も下落に転じたことを受けて、リスク回避の円買いが優勢となった。一方、英国の国民投票の世論調査で、離脱支持が残留支持を上回ったことが嫌気され、ポンドは対円で 162.60 台から 159.80 台まで下落するなど、主要通貨に対して大きく下落した。円は、大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。

2016年 5月31日 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	111.15	111.36	110.81
EUR/JPY	123.66	124.13	123.53
GBP/JPY	162.15	163.90	162.12
AUD/JPY	80.40	80.70	79.72
EUR/USD	1.1125	1.1156	1.1122

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	111.16	110.91
EUR/JPY	124.01	123.41
GBP/JPY	162.67	161.58
AUD/JPY	80.66	80.15
EUR/USD	1.1166	1.1123

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17234.98	+166.96
ハンセン指数	20815.09	+185.70
上海総合	2916.62	+94.17
韓国総合指数	1983.40	+16.27
豪ASX200	5378.56	-29.46
インドSENSEX指数	26667.96	-57.64
シンガポールST指数	2791.06	-5.69

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6230.79	-40.00
仏CAC40	4505.62	-23.78
独DAX	10262.74	-70.49
STX欧州600	347.45	-2.69
西IBEX35指数	9034.00	-82.90
伊FTSE MIB指数	18025.25	-266.13
南ア 全株指数	53905.21	-568.88

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	110.71	111.26	110.52
EUR/JPY	123.20	124.19	122.98
GBP/JPY	160.37	162.92	159.87
AUD/JPY	80.02	80.65	79.76
NZD/JPY	74.89	75.20	74.63
EUR/USD	1.1129	1.1174	1.1125
AUD/USD	0.7229	0.7265	0.7216

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17787.20	-86.02
S&P500	2096.96	-2.10
NASDAQ	4948.05	+14.55
日経225 (CME)	17070	+160
トロント総合	14065.78	-20.89
ボルサ指数	45459.45	-557.76
ボベスバ指数	48471.71	-492.64

6/1 経済指標スケジュール

08:01 【米国】5月BRC店頭価格指数
 08:30 【オーストラリア】5月AIG製造業指数
 08:50 【日本】1Q法人季報設備投資
 09:00 【ニュージーランド】5月QV住宅価格
 10:00 【中国】5月製造業PMI・非製造業PMI
 10:30 【オーストラリア】1Q GDP
 10:45 【中国】5月財新メディア製造業PMI
 14:00 【日本】5月自動車販売台数
 14:45 【スイス】1Q GDP
 15:00 【英国】5月ネーションワイド住宅価格
 16:15 【スイス】4月実質小売売上高
 16:30 ~ 18:00
 【スイス】【仏】【独】【欧】【英】【南ア】5月製造業PMI
 17:30 【英国】4月マネーサプライM4
 17:30 【英国】4月消費者信用残高
 17:30 【英国】4月住宅証券融資高
 17:30 【英国】4月住宅ローン承認件数
 20:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数
 22:45 【米国】5月マークイット米国製造業PMI
 23:00 【米国】5月ISM製造業景況指数
 23:00 【米国】4月建設支出
 03:00 【米国】米地区連銀経済報告[ページブック]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1217.50	+0.80
NY 原油	49.10	-0.23
CMEコーン	404.75	-8.00
CBOT 大豆	1078.50	-8.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.88%	0.91%
3年債	1.04%	1.06%
5年債	1.37%	1.39%
7年債	1.66%	1.67%
10年債	1.84%	1.85%
30年債	2.64%	2.65%

6/1 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

21 : 00

ドル/円 111.04 ユーロ/円 123.93 ユーロ/ドル 1.1163

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6271.98	+1.19	ダウ 先物ミニ	17884	+35
仏 CAC40	4521.07	-8.33	S&P 500 ミニ	2100.25	+3.00
独 DAX	10318.27	-14.96	NASDAQ 100 ミニ	4516.50	+6.50

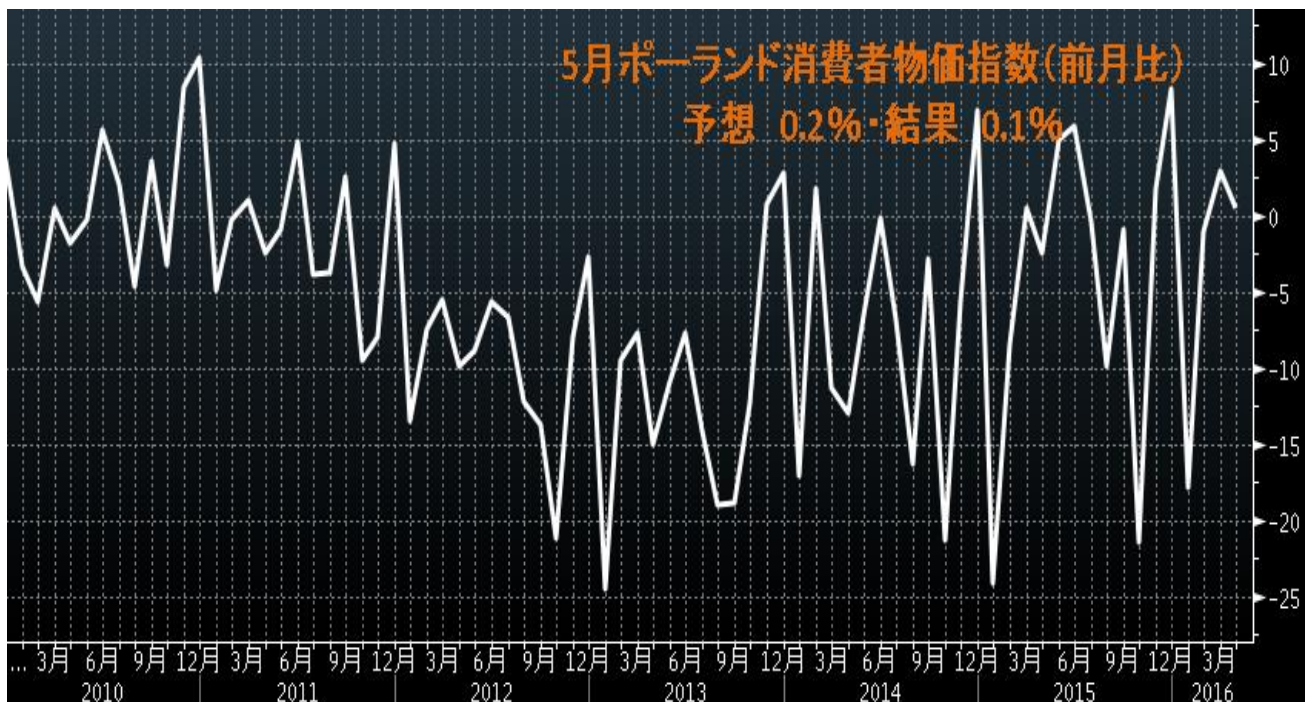
出所：SBILM

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5 月ポーランド消費者物価指数（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.3%）

5 月ポーランド消費者物価指数（前年比） -1.0%（予想 -0.9%・前回 -1.1%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月南ア貿易収支 4 億 ZAR (予想 -9 億 ZAR・前回 20 億 ZAR)

前回発表の 29 億 ZAR から 20 億 ZAR に修正



出所：Bloomberg

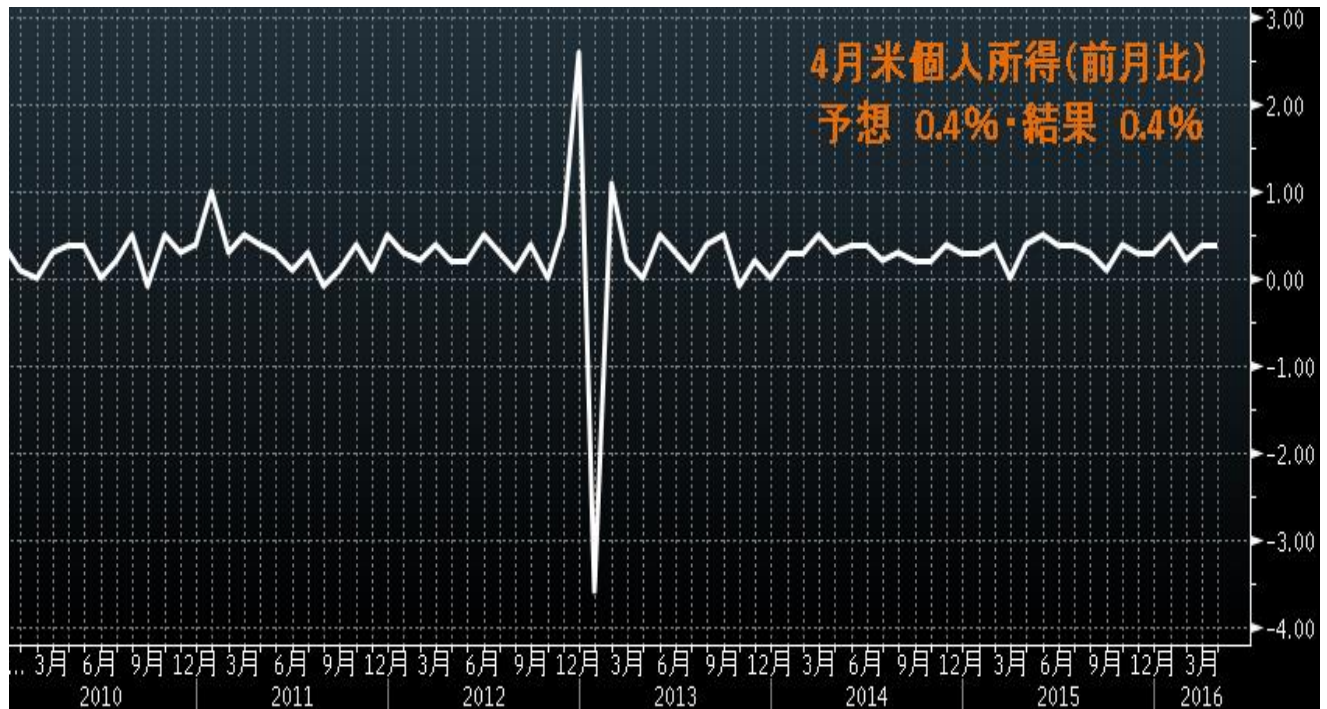
21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米個人所得（前月比） 0.4%（予想 0.4%・前回 0.4%）

4 月米個人支出（前月比） 1.0%（予想 0.7%・前回 0.0%）

前回発表の 0.1%から 0.0%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《米個人所得・支出》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
個人所得	0.4	0.4	0.1	0.4	0.3	0.3
賃金・給与	0.5	0.4	0.0	0.6	0.3	0.5
可処分所得	0.5	0.4	0.1	0.6	0.3	0.2
個人消費支出	1.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.4
個人貯蓄率	5.4	5.9	5.5	5.7	5.3	4.9

21 : 30

《 経済指標の結果 》

4 月米 PCE デフレーター（前年比） 1.1%（予想 1.1%・前回 0.8%）

4 月米 PCE コア・デフレーター（前月比） 0.2%（予想 0.2%・前回 0.1%）

4 月米 PCE コア・デフレーター（前年比） 1.6%（予想 1.6%・前回 1.6%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

21 : 30

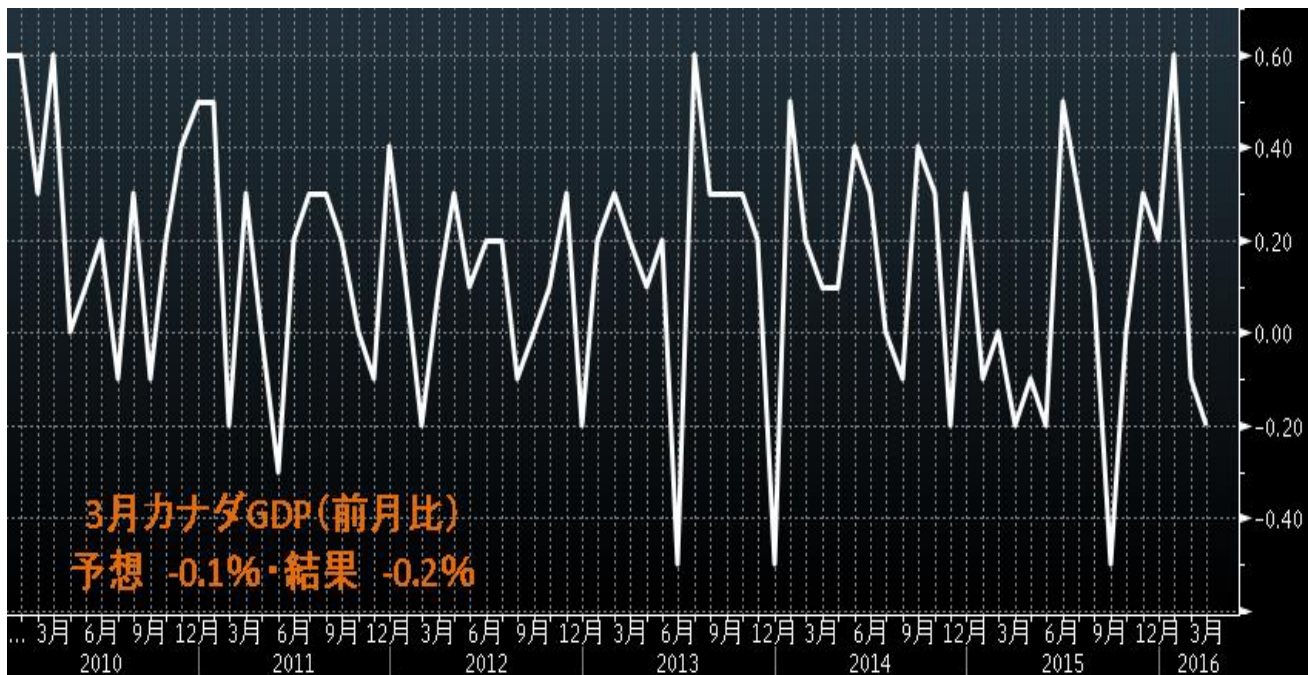
◀ 経済指標の結果 ▶

1Q カナダ GDP (前期比年率) 2.4% (予想 2.8%・前回 0.5%)
 前回発表の 0.8%から 0.5%に修正

3 月カナダ GDP (前月比) -0.2% (予想 -0.1%・前回 -0.1%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

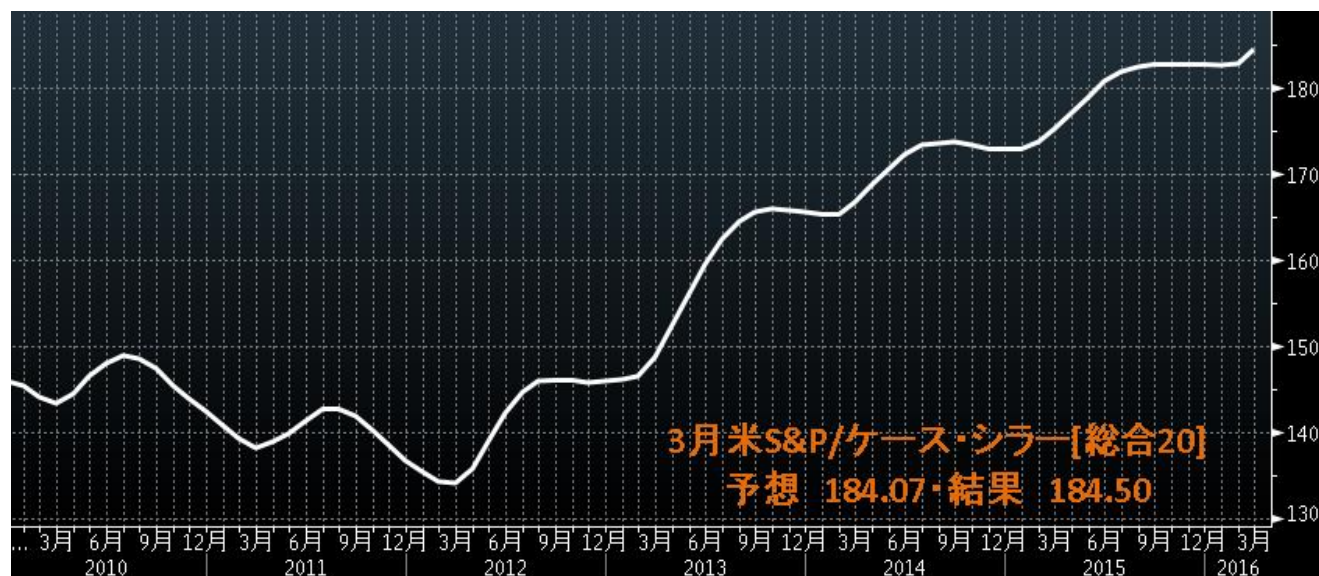
22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] 184.50 (予想 184.07・前回 182.86)
 前回発表の 182.79 から 182.86 に修正

3 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前月比) 0.85% (予想 0.70%・前回 0.71%)
 前回発表の 0.66% から 0.71% に修正

3 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前年比) 5.43% (予想 5.11%・前回 5.43%)
 前回発表の 5.38% から 5.43% に修正



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀ S&P/ケース・シラー住宅価格指数 ▶

(米主要 20 都市) 季調前

3 月・・・2 月・・・1 月・・・12 月・・・11 月・・・10 月
 指数・・・184.50・・・182.86・・・182.45・・・182.49・・・182.57・・・182.52
 前月比・・・0.90・・・0.22・・・-0.02・・・-0.04・・・0.03・・・-0.01
 前年比・・・5.43・・・5.43・・・5.68・・・5.59・・・5.65・・・5.37

(米主要 10 都市) 季調前

3 月・・・2 月・・・1 月・・・12 月・・・11 月・・・10 月
 指数・・・198.68・・・197.12・・・196.82・・・196.89・・・197.13・・・197.20
 前月比・・・0.79・・・0.15・・・-0.04・・・-0.12・・・-0.04・・・-0.08
 前年比・・・4.72・・・4.68・・・5.04・・・4.97・・・5.14・・・4.85

22 : 33

米主要株価

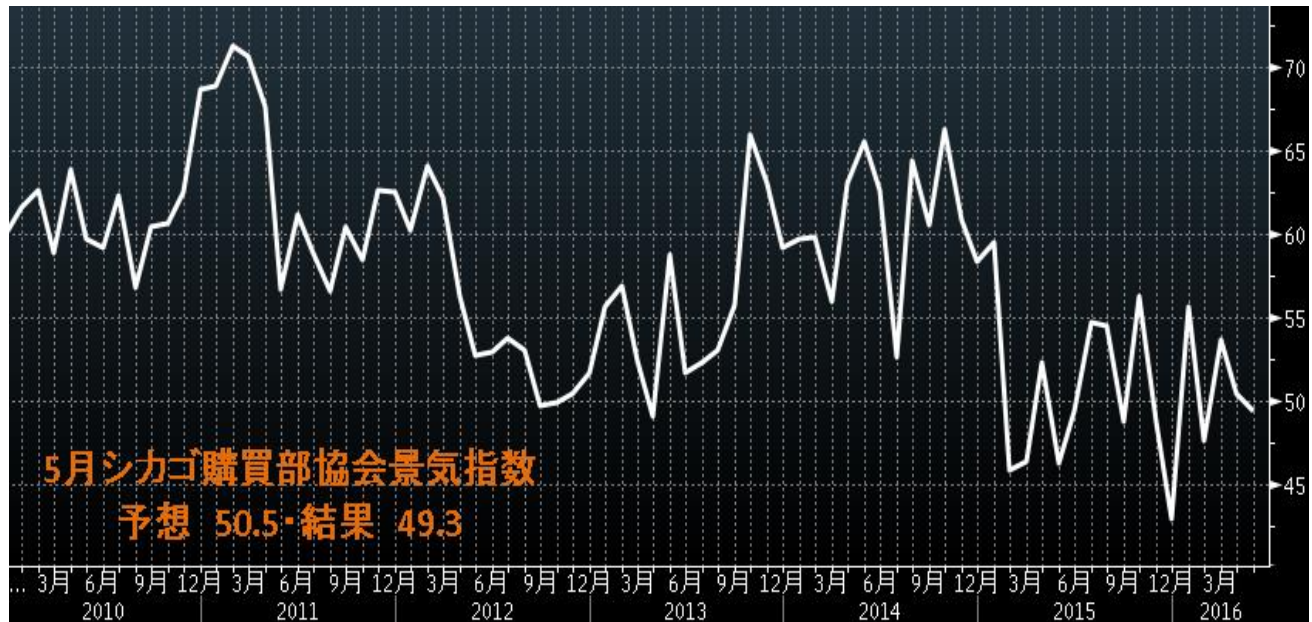
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17881.33	+8.11
ナスダック	4940.64	+7.14

出所 : SBILM

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

5月シカゴ購買部協会景気指数 49.3 (予想 50.5・前回 50.4)



指標結果データ

◀シカゴ購買部協会景気指数▶

5月・4月・3月・2月・1月・12月・11月

景気指数・・・49.3・50.4・53.6・47.6・55.6・42.9・47.7

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米消費者信頼感指数 92.6 (予想 96.3・前回 94.7)

前回発表の 94.2 から 94.7 に修正



経済指標データ

《消費者信頼感指数》

5月・・4月・・3月・・2月・・1月・・12月
 信頼感指数・・・92.6・・94.7・・96.1・・94.0・・97.8・・96.3
 現況指数・・・112.9・・117.1・・114.9・・115.0・・116.6・・116.4
 期待指数・・・79.0・・79.7・・83.6・・79.9・・85.3・・83.0

【現況指数】

業況
 良好・・・・・25.9・・24.2・・24.9・・26.5・・27.7・・27.1
 悪化・・・・・21.6・・18.2・・19.2・・19.0・・18.8・・18.9
 普通・・・・・52.5・・57.6・・55.9・・54.5・・53.5・・54.0

【雇用】

十分・・・・・24.3・・24.2・・25.4・・22.8・・23.0・・24.2
 不十分・・・・・51.3・・53.0・・49.4・・53.6・・53.4・・51.3
 困難・・・・・24.4・・22.8・・25.2・・23.6・・23.6・・24.5

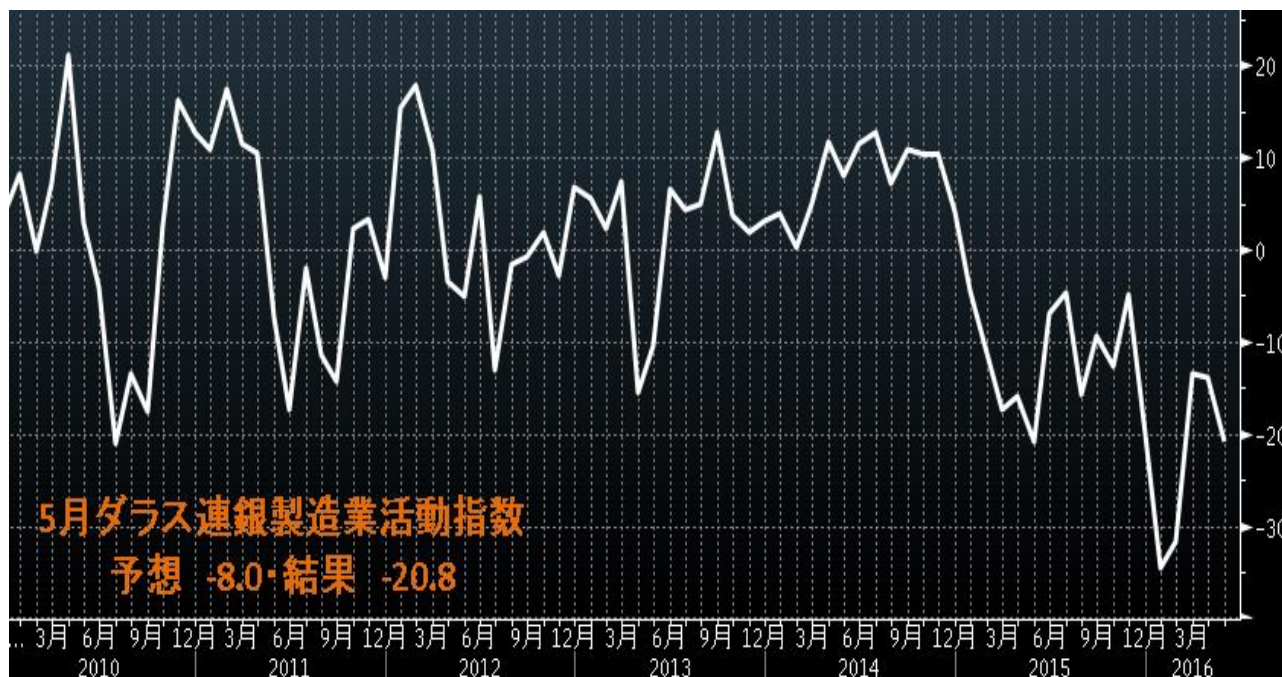
【半年先】

業況
 改善・・・・・15.1・・13.8・・14.7・・14.5・・15.9・・14.5
 悪化・・・・・11.6・・10.8・・9.5・・11.6・・10.7・・10.8
 横ばい・・・・・73.3・・75.4・・75.8・・73.9・・73.4・・74.7
 雇用
 改善・・・・・12.8・・12.7・・13.0・・12.2・・13.4・・12.4
 悪化・・・・・18.1・・16.7・・16.3・・17.7・・17.0・・16.8
 横ばい・・・・・69.1・・70.6・・70.7・・70.1・・69.6・・70.8

23:30

《経済指標の結果》

5月ダラス連銀製造業活動指数 -20.8 (予想 -8.0・前回 -13.9)

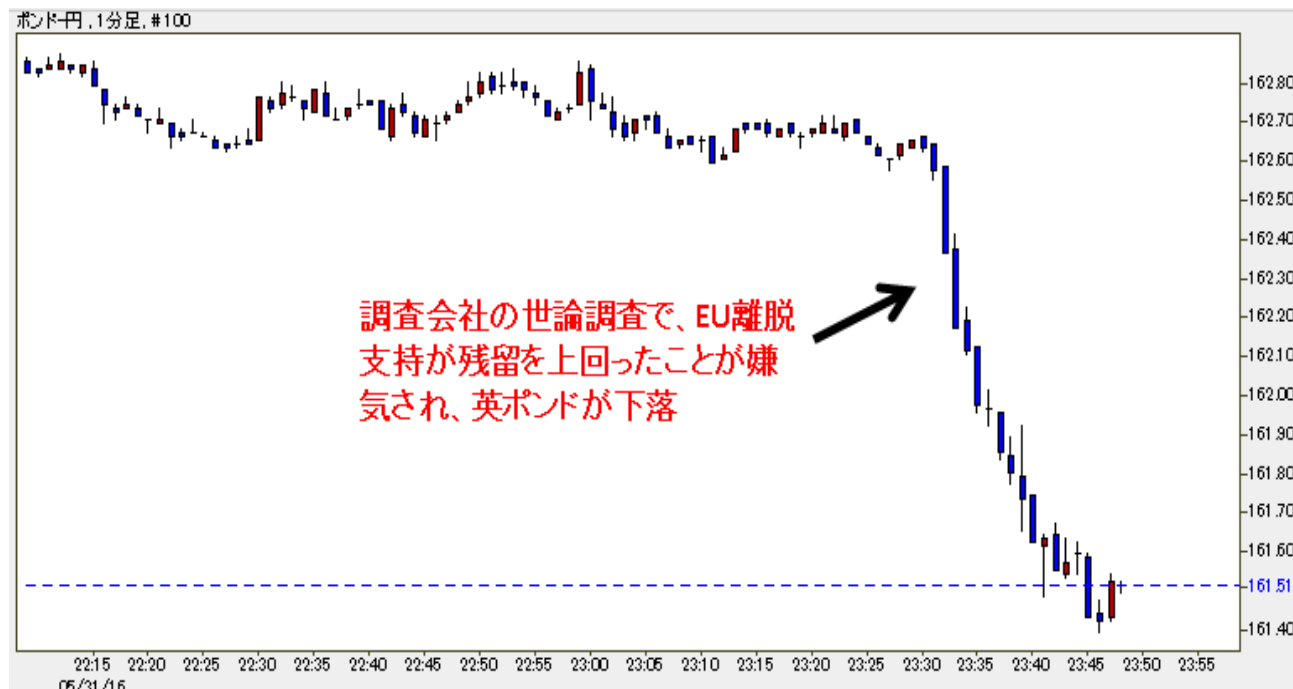


出所：Bloomberg

23 : 35

ICM の英国民投票の世論調査

オンラインで EU 離脱 47%、残留 44%。電話で離脱 45%、残留 42%。



出所 : Net Dania

23 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、欧州主要市場の株価下落を嫌気した売りが出た一方、4 月の米個人消費支出が市場予想を上回ったのを好感した買いも入り、売り買いが交錯する展開が続いた。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 4 月の米個人所得・消費統計では、個人支出が前月比+1.0%となり、市場予想の+0.7%を上回り、2009 年 8 月以来 6 年 8 ヶ月ぶりの大きな伸び率となった。一方、個人所得は+0.4%と市場予想と一致した。FRB が物価安定の目安とする 4 月の個人消費支出 (PCE) 物価指数は、前年比でやや上昇基調を強めた。

① 4 月の個人消費では、自動車などの耐久財が+2.3%、食品・エネルギーなどの非耐久財は+1.4%といずれも大きな伸びとなり、サービスも+0.6%となった。

② 税金の支払いを除いた可処分所得は+0.5%、貯蓄率は前月から 0.5 ポイント低下の 5.4%だった。

③ FRB が物価安定の目安とする 4 月の個人消費支出 (PCE) 物価指数は、前年同月比で+1.1%となり、3 月の 0.8%から伸び率が拡大したが、目標の 2%は引き続き下回った。前月比では+0.3%。一方、変動の激しい食品と エネルギーを除いた PCE コア物価指数は前年同月比で+1.6%となった。

(2) 3 月の S&P/ケース・シラー米 20 都市住宅価格指数は、前年比+5.40%となり、市場予想の+5.16%を上回った。前月は+5.40%。3 月は全米ベースでは前年比+5.20%。20 都市の住宅価格指数は季節調整後の前月比では+0.9%。住宅価格指数は、前年比ベースにおいて 20 都市で上昇、伸びが最も大きかったのはポートランドで+12.3%、シアトルは+10.8%だった。S&P の指数委員会委員長は、労働市場の改善、極めて低い水準の住宅ローン金利といった経済情勢が価格上昇の背景にあり、市場における住宅の供給不足も価格上昇の一因と指摘した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6230.79	-40.00
仏 CAC40	4505.62	-23.78
独 DAX	10262.74	-70.49
ストック欧州 600 指数	347.45	-2.69
ユーロファースト 300 指数	1363.54	-11.10
スペイン IBEX35 指数	9034.00	-82.90
イタリア FTSE MIB 指数	18025.25	-266.13
南ア アフリカ全株指数	53905.21	-568.88

出所：SBILM

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、欧州経済の先行き不安から主要株価は軟調な動きとなった。英 FT100 は鉱業株の下落が影響し、独 DAX は排ガス規制逃れ問題を背景に、自動車の大手の減益決算が影響した。



出所：Bloomberg

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17785.93 (-87.25)、S&P500 2097.17 (-1.89) ナスダック 4937.91 (+4.41)

<< NY 債券市場 ・ 午前 >>

序盤のニューヨーク債券市場は、4月の米個人消費支出が6年8ヵ月ぶりの大きな伸び率となり、個人消費支出物価指数の上昇率も拡大したことから、米FRBが近く追加利上げに踏み切るとの警戒感が強まって売りが先行した。ただ、その後は米シカゴ購買部協会が発表した5月の景況指数や全米産業審議会による5月の消費者信頼感指数がいずれも市場予想を下回ったことから買い戻しも入り、相場の下げ幅は縮小した。

午前の利回りは、30年債が2.65%（前週末2.65%）、10年債が1.86%（1.85%）、7年債が1.68%（1.67%）、5年債が1.39%（1.39%）、3年債が1.06%（1.06%）、2年債が0.91%（0.91%）。

3:30

NY金は、中心限月が前日比0.80ドル安の1オンス=1217.50ドルで取引を終了した。

4:15

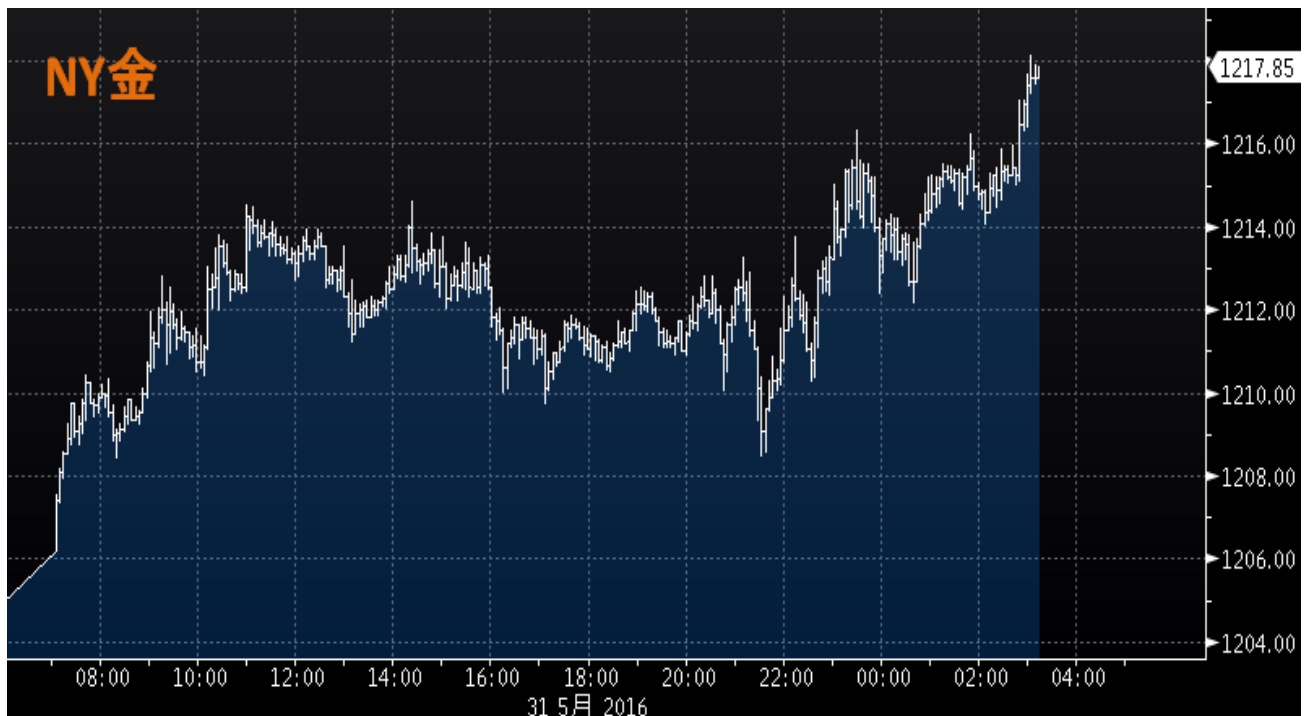
NY原油は、中心限月が前日比0.23ドル安の1バレル=49.10ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1217.50	+0.80
NY 原油	49.10	-0.23

出所：SBILM

<< NY 金市場 >>

NY金は、前週末まで8営業日続落し、約3ヵ月ぶりの安値水準となったことで、値頃感が出たことによる買いが入った。一方、米国の早期利上げ観測が引き続き相場を圧迫した。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、米オクラホマ州クッシングの在庫減少を受けて買いが先行したが、その後は OPEC が 6 月 2 日に開く総会で増産凍結を見送る可能性が高いとの見方から売りが優勢となり、マイナスに転じた。



出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17787.20	-86.02	17899.24	17724.03
S&P500 種	2096.96	-2.10	2103.48	2088.66
ナスダック	4948.05	+14.55	4951.45	4923.03

出所：SBILM

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、欧州主要市場の株価下落を嫌気した売りが出た一方、4 月の米個人消費支出が市場予想を上回ったことを好感した買いも入り、序盤は売り買いが交錯する展開となった。その後に発表された米消費者信頼感指数が悪化したことや、原油価格の下落などが影響して、主要株価は軟調な動きとなった。ただ、終盤には下げ幅を縮小し、ナスダックはプラス圏まで値を戻す動きとなった。



出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	110.71	111.26	110.52
EUR/JPY	123.20	124.19	122.98
GBP/JPY	160.37	162.92	159.87
AUD/JPY	80.02	80.65	79.76
NZD/JPY	74.89	75.20	74.63
EUR/USD	1.1129	1.1174	1.1125
AUD/USD	0.7229	0.7265	0.7216

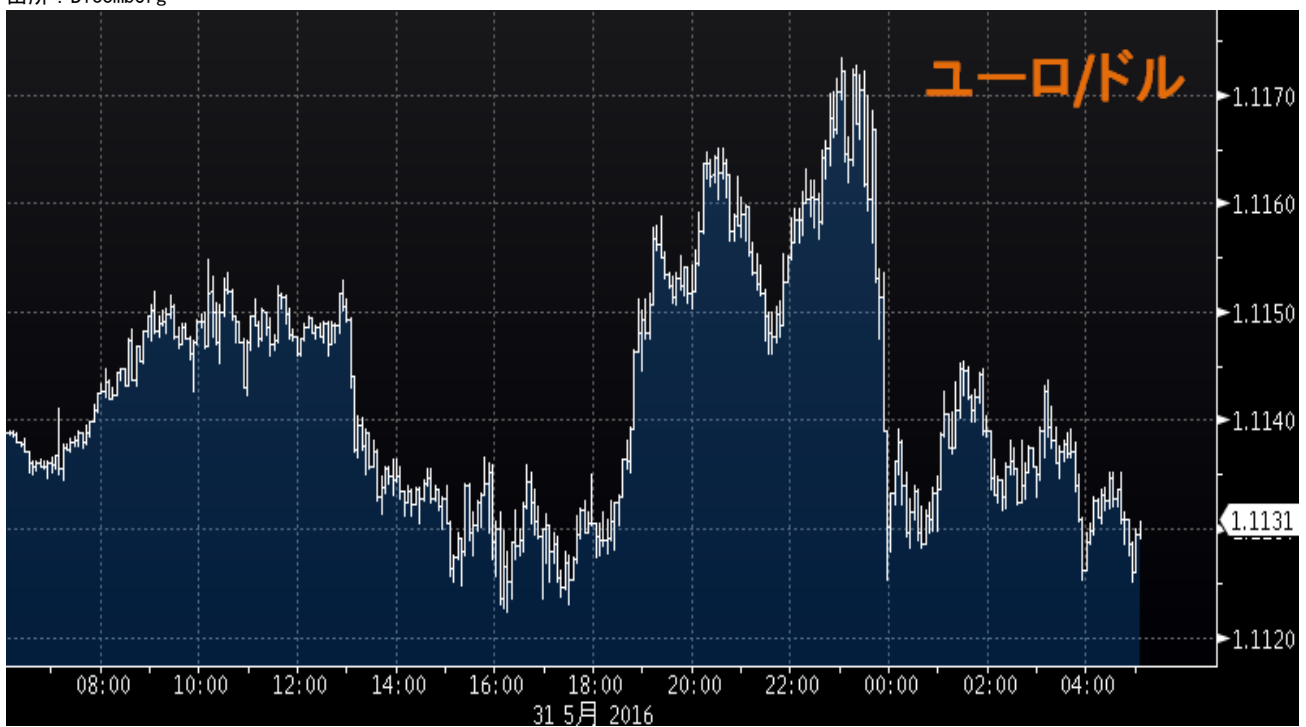
出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤の米経済指標が予想を上回る結果となったものの、その後に発表された指標が悪化したことに加えて、原油価格や株価が大きく下落したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。